

OFRAC Report

Vol.1

2010 10・11月号



2010プロジェクト 始動！

設計作業

- 設計中間報告会

- 第1回 オールアセンブリ

大阪大学フォーミュラレーシングクラブ

設計作業

設計中間報告(毎週土曜)

今年度からの初の試みである中間報告です。各メンバーの進捗や知識の共有を目的としています。上級生から発表をはじめてどういう形でやるかを下級生に伝えていきました。

はじめは皆手探り状態でしたが、やっているうちに意見も多く出てきたり、CADを上手く描くアドバイスなども出てきて有意義なものとなったと思います。

やってみて表れた問題点は、週末の土曜日に6人ずつ行うのですが土曜日にイベントが入ることも多く、またテスト期間やインフルエンザの影響で皆が集まれる回数が減り、思うように進まないという点で、全体ミーティングを行う火曜日に振りかえることで対応しています。

ただやはりやってみると、メンバー全員のレベルアップという点でも方向性の統一という点でもメリットは多いと感じているので、今後もしっかりと続けていきたいと思っています。



第1回 オールアセンブリ(11/28)



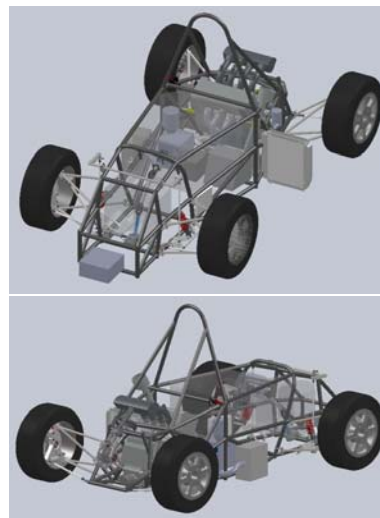
11月も終わりが近づく中、各 부품の設計も進みいよいよ車輛の全体像が露になるときがきました。そうです。CAD上で車輛を組み立てる、オールアセンブリです。

今回のアセンブリの大きな目的としては、車輛のすりあわせで毎年かなり時間のかかってしまう「フレームとサスペンションの接点」を明確にすることで、サスペンションからの入力を効率よく受けることでフレームを軽量にできるので、重要な設計のポイントであり、これでフレームが決まれば各 부품のマウントをきっちりと決めることができます。

今年度は情報共有ソフトの導入などの甲斐もあり、思った以上にスムーズにアセンブリを行うことができました。

サスペンションジオメトリ(接点の位置)は各部品の要望と求められる性能のバランスを取りながら、決まりました。ただフレームについてはレギュレーション不適合の疑いが出てきたため、設計変更が必要であることが分かりました。とはいえ車輛の全体像は見えてきたので、あとは各部品のマウント位置などを検討していきます。

ただ部品によっては、昨年度の問題が重大だったため、まだ悩んでいて遅れてきています。来月の設計完了に向け、遅れを取り戻せるよう進めていきます。



ファーストアセンブリを終えて(サス班リーダー 後藤明之)



工学部2年. サスペンション設計担当. 昨年度はチームをコスト1位に導く。

サス班では、サスジオメトリで応答性の向上を目指し、ブレーキング時の挙動変化を減らし、またロールセンターを去年より下げました。現在残っている問題点は、リアサスのレイアウトです。オールアセンブリで各パーツの位置を考慮し考えていきたいと思えます。また各部品で剛性を均一化することで、更なる軽量化を目指しました。

今までは十分に確認することができなかった他のパーツの具体的なレイアウトなどがわかり、今年度の車両全体像が見えたという意味で、良い機会となりました。まだまだ問題点、心配点は山積みですので、このオールアセンブリを踏まえてさらに設計を進めていきたいと思えます。

ファーストアセンブリを終えて(パワトレ班リーダー 和泉恭平)



工学部2年. Eg特性・冷却・デフ設計担当. Webなども担当するマルチプレイヤー

パワトレ班では、各メンバーが、部品同士の干渉を避けることや、信頼性の向上を念頭に置いて設計してきたおかげで、大きな問題もなくアセンブリができました。今後は、製作に向けて、設計の完成度を高める作業が待っています。

パワトレ班としては、どのように車両を速くするかということで、今まで培ってきた技術に、より発展的な内容として、ドライサンプ、ロータリーバルブスロットル等を加えて、昨年度以上の成績を狙っています。

設計には主に解析ソフトを使用していますが、まだまだ実物とのずれや実験不足による裏付けの不足があるので、今後はそういった面の充実を図っていこうとしています。

協賛スポンサー様

このチームの活動は下記のスポンサー様のご支援により成り立っています。

伊丹タイヤ商会

株式会社 ウエダ

NGK SPARK PLUGS
プラグスタジオ

For New Technology Network
NTN

F.C.C. 株式会社 エフ・シー・シー

MSC Software

大阪大学

Kawasaki
Let the good times roll.

KITA KOBE CIRCUIT

Performance Circuitry
KUWAHARA

Kubota

KYOCERA

KYOWA
http://www.kyowa-sj.com

Super
Tubo

KOBELCO
神戸製鋼グループ

有限会社 国営アルミ製作所

SIGNAL
THE STAGE OF STREET

CDAJ
for digital solution

住友金属

SUMITOMO
CARBIDE - CBN - DIAMOND
住友電工ハードメタル株式会社

住友電装株式会社
Sumitomo Wiring Systems, Ltd.

SolidWorks

株式会社タイガー製作所

DR 大東ラジエーター工業所

DAIHATSU

西原産業株式会社

日本ウエルディング・ロッド株式会社
NIPPON WELDING ROD CO., LTD.

NHK ニッパツ
日本発条株式会社

frc

株式会社 富士精密
Fuji Seimitsu Co., Ltd.

BRIDGESTONE
PASSION for EXCELLENCE

MITSUBOSHI

宮脇鋼管株式会社

MUTOH

YOKOGAWA

WAKOS

個人スポンサー様 (50音順)

赤松 史光 先生	浅井 徹 先生	足田 八洲雄 様	飯島 茂 様	井岡 誠司 先生
石田 礼 様	石原 尚 様	池田 雅夫 先生	伊藤 益三 様	伊藤 英樹 様
稲井 麻美子 様	稲葉 大樹 様	井上 豪 様	井上 久男 様	岩崎 信三 先生
上野 功 様	浦島 一郎 様	大山 裕基 様	大踏 清剛 様	大曲 一総 様
小川 徹 様	萩原 智久 様	折戸 康雄 様	片岡 勲 先生	片山 聖二 先生
香月 正司 先生	川口 寿裕 先生	北市 敏 様	北田 義一 先生	木村 照 様
久角 喜徳 様	倉田 宏郎 様	黒住 靖之 様	桑原 正宣 様	鹿田 達哉 様
小林 廣 様	小西 亮 様	崎原 雅之 先生	阪上 陸英 先生	佐々木 真吾 様
芝池 雅樹 様	芝原 正彦 先生	渋谷 梓 様	清水 寛 様	城野 政弘 様
白井 達郎 様	城阪 哲哉 様	神社 洋一 様	杉山 幸久 様	鈴木 光雄 様
瀬尾 健彦 先生	関 亘 様	高橋 良太 様	高橋 亮一 先生	竹下 吉人 様
竹田 太郎 先生	田中 智 様	田中 敏嗣 先生	中塚 善久 様	中山 喜高 先生
中山 光治 様	長光 左千男 様	中村 龍世 様	名島 哲郎 様	長野 城昌 様
西村 博頭 様	西谷 大祐 様	根岸 学 様	野里 昭一 様	野田 浩男 様
野間口 大 先生	橋爪 和哉 様	長谷川 徹 様	伴野 学 様	東森 充 先生
平方 寛之 先生	藤井 卓 様	藤田 喜久雄 先生	植野 様	松浦 寛 様
松下 純一 様	松本 忠義 先生	三津江 憲一郎 様	水谷 幸夫 様	水野 恵太 様
宮腰 久司 様	宮田 大輔 様	村井 貞雄 様	村山 慎一郎 様	森田 悦子 様
森本 清 様	森山 重信 先生	矢倉 得正 様	山崎 圭治 様	山田 圭一 様
山本 恭史 様	山本 丈夫 様	吉井 理 様	芳川 晴彦 様	吉田 健一 様
吉田 憲司 先生	吉田 駿司 様			

阪大工学部機械工学科昭和32年卒同期会

平成18年度博士前期課程卒業生一同

阪大 機械工学専攻 赤松・芝原研究室

阪大 工学部学生実習工場

編集後記

この活動をより深く広く見ていただきたいと思います。このような活動報告書をまとめました。2ヶ月に1度発行しようと考えています。

今回は設計についてフィーチャーしましたが、他にテスト走行なども行っています。ただそれらについてはブログを通じて伝え、この報告書ではより深いチーム事情を伝えるつもりです。今後も宜しくお願いします。



プロジェクトリーダー

奥西 晋一

工学部4年